



2024年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2023年11月2日

上場会社名 キックマン株式会社

上場取引所 東

コード番号 2801 URL <https://www.kikkoman.com/jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中野 祥三郎

問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション部長 (氏名) 臼井 一起 TEL 03-5521-5811

四半期報告書提出予定日 2023年11月14日

配当支払開始予定日 2023年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		事業利益		営業利益		税引前四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	322,733	5.7	38,170	20.2	33,484	10.4	37,854	16.6	28,809	23.7	67,408	6.5
2023年3月期第2四半期	305,378	22.8	31,751	14.9	30,343	12.0	32,459	9.5	23,292	9.0	63,277	159.4

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	150.80	—
2023年3月期第2四半期	121.62	—

(注) 事業利益は、売上収益から売上原価並びに販売費及び一般管理費を控除した段階利益です。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	619,180	466,577	459,802	74.3
2023年3月期	566,385	416,969	410,513	72.5

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	30.00	—	48.00	78.00
2024年3月期	—	34.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	59.00	93.00

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

配当予想の修正については、本日（2023年11月2日）発表いたしました「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

(注2) 2023年3月期期末配当金の内訳 普通配当 38円00銭 記念配当 10円00銭

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		事業利益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	667,700	7.9	69,600	18.4	61,400	10.9	68,600	12.8	50,600	15.7	265.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社（社名）－、除外 1社（社名）Country Life, LLC

(注) 詳細は、添付資料12ページ「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記（4）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動）」をご覧ください。

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無

- (3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	193,883,202株	2023年3月期	193,883,202株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	3,418,325株	2023年3月期	2,405,842株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	191,044,665株	2023年3月期2Q	191,520,408株

(注) 期末自己株式数には、当社の取締役等を対象とする株式報酬制度の導入により採用した役員報酬BIP信託が保有する当社株式（2024年3月期2Q 56,805株、2023年3月期 58,100株）が含まれております。また、役員報酬BIP信託が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料5ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

- (1) 第2四半期決算補足説明資料は、T D n e tで本日開示するとともに、当社ウェブサイトにも掲載しています。
(2) 第2四半期決算説明会資料は、当社ウェブサイトに掲載しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	6
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	8
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	12
(セグメント情報)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期における世界経済は、弱さがみられる地域があるものの、全体的には持ち直しております。

そのような状況の中で、当社グループの売上は、国内については、しょうゆ、酒類で前年同期を上回り、食品、飲料が前年同期に及ばなかったものの、食料品製造・販売事業全体で前年同期を上回りました。海外については、食料品製造・販売及び食料品卸売事業ともに、前年同期の売上を上回りました。

その結果、当第2四半期の連結業績は次のとおりとなりました。

<連結業績>

(単位:百万円, %)

区 分	前年同四半期		当第2四半期		対前年同四半期			為替差	為替差除	
	2022年4月1日～ 2022年9月30日		2023年4月1日～ 2023年9月30日		金 額	%	売上 比差		金 額	%
	金 額	売上比	金 額	売上比						
売 上 収 益	305,378	100.0	322,733	100.0	17,354	105.7	—	13,015	4,339	101.4
事 業 利 益	31,751	10.4	38,170	11.8	6,418	120.2	1.4	2,060	4,358	113.7
営 業 利 益	30,343	9.9	33,484	10.4	3,140	110.4	0.5	1,574	1,566	105.2
税引前四半期利益	32,459	10.6	37,854	11.7	5,394	116.6	1.1	1,764	3,629	111.2
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	23,292	7.6	28,809	8.9	5,516	123.7	1.3	1,239	4,277	118.4
USD	133.46		141.31		7.85					
EUR	138.79		153.51		14.72					

<報告セグメント>

(単位:百万円, %)

区 分	前年同四半期		当第2四半期		対前年同四半期			為替差	為替差除	
	2022年4月1日～ 2022年9月30日		2023年4月1日～ 2023年9月30日		金 額	%	売上 比差		金 額	%
	金 額	売上比	金 額	売上比						
国内 食料品製造 ・販売	売上収益	73,830	100.0	74,328	100.0	497	100.7	—	497	100.7
	事業利益	5,666	7.7	5,758	7.7	91	101.6	—	91	101.6
国内 その他	売上収益	10,820	100.0	10,702	100.0	△117	98.9	—	△117	98.9
	事業利益	966	8.9	509	4.8	△457	52.7	△4.1	△457	52.7
海外 食料品製造 ・販売	売上収益	71,722	100.0	77,027	100.0	5,305	107.4	—	4,503	101.1
	事業利益	14,550	20.3	19,006	24.7	4,455	130.6	4.4	1,248	122.0
海外 食料品卸売	売上収益	167,092	100.0	179,492	100.0	12,399	107.4	—	9,149	101.9
	事業利益	11,329	6.8	13,724	7.6	2,395	121.1	0.8	663	115.3
調整額	売上収益	△18,086	100.0	△18,817	100.0	△730	—	—	△636	△94
	事業利益	△761	—	△828	—	△66	—	—	148	△215
連 結	売上収益	305,378	100.0	322,733	100.0	17,354	105.7	—	13,015	101.4
	事業利益	31,751	10.4	38,170	11.8	6,418	120.2	1.4	2,060	113.7
USD	133.46		141.31		7.85					
EUR	138.79		153.51		14.72					

各事業別セグメントの業績の概要は次のとおりであります。

【国内】

国内における売上の概要は次のとおりであります。

(国内 食料品製造・販売事業)

当事業は、しょうゆ部門、つゆ・たれ・デルモンテ調味料等の食品部門、豆乳飲料・デルモンテ飲料等の飲料部門、みりん・ワイン等の酒類部門からなり、国内において当該商品の製造・販売を手がけております。各部門の売上の概要は次のとおりであります。

■しょうゆ部門

しょうゆは、家庭用分野では、テレビ宣伝を中心とした商品の付加価値を伝えるマーケティング施策等を継続することにより、「いつでも新鮮」シリーズが前年同期を上回りましたが、「特選 丸大豆しょうゆ」などのペットボトル品が前年同期を下回り、家庭用分野全体として前年同期を下回りました。加工・業務用分野は、外食店を中心に需要が回復し、前年同期を上回りました。また、家庭用しょうゆは2023年4月、加工・業務用しょうゆは2023年8月に原材料価格高騰等を背景とした価格改定を行いました。この結果、部門全体としては前年同期の売上を上回りました。

■食品部門

つゆ類は、「濃いだし本つゆ」などが前年同期を下回り、全体として前年同期を下回りました。たれ類は、「超焼肉のたれ」が順調に伸ばしましたが、主力ブランドの「わが家は焼肉屋さん」が振るわず、前年同期を下回りました。「うちのごはん」は、前年同期を下回りました。デルモンテ調味料は、家庭用分野が減少したものの、加工・業務用分野が伸ばしたため、前年同期を上回りました。また、ぼんず類は2023年4月、つゆ類は2023年4月及び2023年8月、たれ類及び「うちのごはん」は2023年8月に原材料価格高騰等を背景とした価格改定を行いました。この結果、部門全体としては前年同期の売上を下回りました。

■飲料部門

豆乳飲料は、1L容器の売上が前年同期を下回り、全体として前年同期を下回りました。また、豆乳飲料は2023年4月に原材料価格高騰等を背景とした価格改定を行いました。デルモンテ飲料は、野菜ジュースが前年同期を下回り、全体として前年同期を下回りました。この結果、部門全体としては前年同期の売上を下回りました。

■酒類部門

本みりんは、家庭用分野では、「濃厚熟成本みりん」、高付加価値商品の「米麴こだわり仕込み本みりん」などが売上を伸ばし、加工・業務用分野も外食店を中心に需要が回復し、前年同期を上回りました。ワインは前年同期を下回りました。また、本みりんは、2023年8月に原材料価格高騰等を背景とした価格改定を行いました。この結果、部門全体としては前年同期の売上を上回りました。

以上の結果、国内 食料品製造・販売事業の売上収益は743億2千8百万円（前年同期比100.7%）、事業利益は57億5千8百万円（前年同期比101.6%）と、増収増益となりました。

(国内 その他事業)

当事業は、臨床診断用酵素・衛生検査薬、ヒアルロン酸等の製造・販売、不動産賃貸及び運送事業、グループ会社内への間接業務の提供等を行っております。

臨床診断用酵素、ヒアルロン酸は前年同期の売上を下回りました。この結果、部門全体としては前年同期の売上を下回りました。

この結果、国内 その他事業の売上収益は107億2百万円（前年同期比98.9%）、事業利益は5億9百万円（前年同期比52.7%）と、減収減益となりました。

【海外】

海外における売上の概要は次のとおりであります。

(海外 食料品製造・販売事業)

当事業は、しょうゆ部門、デルモンテ部門、海外における健康食品等のその他食料品部門からなり、海外において当該商品の製造・販売を手がけております。各部門の売上の概要は次のとおりであります。

■しょうゆ部門

北米市場においては、家庭用分野では、主力商品であるしょうゆに加え、しょうゆをベースとした調味料などの拡充に引き続き力を入れており、当社のブランド力を活かした事業展開を行ってまいりました。また、加工・業務用分野では顧客のニーズに合わせたきめ細かな対応をし、事業の拡大を図りました。この結果、前年同期の売上を上回りました。

欧州市場においては、主要市場であるドイツ、オランダなどで前年を上回りましたが、一方フランスなどでは前年を下回りました。全体では前年同期の売上を上回りました。

アジア・オセアニア市場においては、インドネシア、フィリピンなどで売上を伸ばし、全体では前年同期の売上を上回りました。この結果、部門全体では前年同期の売上を上回りました。

■デルモンテ部門

当部門は、アジア・オセアニア地域で、フルーツ缶詰・コーン製品、トマトケチャップ等を製造・販売しております。

部門全体では為替換算の影響もあり前年同期の売上を上回りました。

■その他食料品部門

当部門は、主に北米地域において、健康食品を製造・販売していましたが、2023年6月30日にAllergy Research Group, LLCの出資持分の全部を譲渡し、2023年7月31日にCountry Life, LLCの出資持分の全部を譲渡いたしました。

部門全体では出資持分譲渡の影響もあり、前年同期の売上を下回りました。

以上の結果、海外 食料品製造・販売事業の売上収益は770億2千7百万円（前年同期比107.4%）、事業利益は190億6百万円（前年同期比130.6%）と、増収増益となりました。

(海外 食料品卸売事業)

当事業は、国内外において、東洋食品等を仕入れ、販売しております。

北米、欧州、アジア・オセアニアとも順調に売上を伸ばしました。

この結果、卸売事業全体では、前年同期の売上を上回りました。

この結果、海外 食料品卸売事業の売上収益は1,794億9千2百万円（前年同期比107.4%）、事業利益は137億2千4百万円（前年同期比121.1%）と、増収増益となりました。

以上の結果、当第2四半期の連結業績は、売上収益は3,227億3千3百万円（前年同期比105.7%）、事業利益は381億7千万円（前年同期比120.2%）、営業利益は334億8千4百万円（前年同期比110.4%）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は288億9百万円（前年同期比123.7%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、3,079億2千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ267億1千4百万円増加いたしました。これは主に、現金及び現金同等物、その他の金融資産（流動）が増加したことによるものであります。非流動資産は、3,112億5千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ260億8千万円増加いたしました。これは主に、その他の金融資産（非流動）、有形固定資産が増加したことによるものであります。

この結果、資産は、6,191億8千万円となり、前連結会計年度末に比べ527億9千4百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は、964億1千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ23億3千8百万円減少いたしました。これは主に、未払法人所得税等、リース負債（流動）が増加したものの、営業債務及びその他の債務が減少したことによるものであります。非流動負債は、561億8千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ55億2千4百万円増加いたしました。これは主に、リース負債（非流動）、繰延税金負債が増加したことによるものであります。

この結果、負債は、1,526億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ31億8千6百万円増加いたしました。

(資本)

当第2四半期連結会計期間末における資本は、4,665億7千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ496億7百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金及び円安の進行に伴う在外営業活動体の換算差額が増加したことによるものであります。

この結果、親会社所有者帰属持分比率は74.3%（前連結会計年度末は72.5%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想については、第2四半期までの連結業績を勘案したうえで、原材料等の影響を見直したことで、上期の為替が141.31円/USDとなり、下期の為替の前提を130円/USDから145円/USD（年間142.66円/USD）に変更したことによる為替換算影響、当社の特定子会社であるKI NutriCare, Inc.を解散及び清算する影響等により、前回発表予想から修正いたしました。なお、業績等に影響を与える事業等のリスクについては、最近の有価証券報告書（2023年6月29日提出）により開示を行った内容から重要な変更はありません。詳細につきましては、本日発表の「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

(通期)

	売上収益	事業利益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	637,500	62,700	53,500	59,600	43,900	229.58
今回発表予想 (B)	667,700	69,600	61,400	68,600	50,600	265.23
増減額 (B-A)	30,200	6,900	7,900	9,000	6,700	—
増減率 (%)	4.7	11.0	14.8	15.1	15.3	—
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	618,899	58,777	55,370	60,797	43,733	228.37

※為替レート的前提 前回発表予想 通期 USD 130.00円 EUR 140.00円

今回発表予想 通期 USD 142.66円 EUR 151.28円

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	99,347	109,364
営業債権及びその他の債権	75,070	80,695
棚卸資産	92,222	92,437
その他の金融資産	4,515	11,972
その他の流動資産	10,054	13,455
流動資産合計	281,211	307,925
非流動資産		
有形固定資産	150,675	159,248
投資不動産	9,213	9,205
使用権資産	30,497	35,314
のれん	4,657	3,402
無形資産	4,795	5,213
持分法で会計処理されている投資	4,248	4,832
その他の金融資産	69,680	80,164
退職給付に係る資産	8,178	10,980
繰延税金資産	3,058	2,720
その他の非流動資産	167	171
非流動資産合計	285,174	311,255
資産合計	566,385	619,180

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	61,333	56,175
借入金	17,054	16,798
リース負債	5,158	6,198
未払法人所得税等	2,639	4,474
その他の金融負債	526	626
その他の流動負債	12,042	12,144
流動負債合計	98,755	96,417
非流動負債		
借入金	400	400
リース負債	28,371	33,057
繰延税金負債	10,051	11,263
退職給付に係る負債	4,658	4,283
その他の金融負債	3,968	3,959
その他の非流動負債	3,210	3,222
非流動負債合計	50,660	56,185
負債合計	149,416	152,603
資本		
資本金	11,599	11,599
資本剰余金	13,745	13,799
利益剰余金	329,482	350,397
自己株式	△7,326	△15,531
その他の資本の構成要素	63,012	99,537
親会社の所有者に帰属する持分合計	410,513	459,802
非支配持分	6,456	6,774
資本合計	416,969	466,577
負債及び資本合計	566,385	619,180

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上収益	305,378	322,733
売上原価	201,929	209,925
売上総利益	103,449	112,808
販売費及び一般管理費	71,697	74,637
事業利益	31,751	38,170
その他の収益	1,187	5,533
その他の費用	2,595	10,219
営業利益	30,343	33,484
金融収益	12,724	11,553
金融費用	10,745	7,320
持分法による投資損益 (△は損失)	137	137
税引前四半期利益	32,459	37,854
法人所得税費用	8,873	8,782
四半期利益	23,586	29,071
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	23,292	28,809
非支配持分	293	262
四半期利益	23,586	29,071
基本的1株当たり四半期利益 (円)	121.62	150.80

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期利益	23,586	29,071
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動	712	4,999
確定給付制度の再測定	△485	1,278
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	△121	491
純損益に振り替えられる可能性がある項目		
在外営業活動体の換算差額	39,372	31,272
キャッシュ・フロー・ヘッジ	213	294
税引後その他の包括利益	39,691	38,336
四半期包括利益	63,277	67,408
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	62,413	66,845
非支配持分	863	562

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2022年4月1日残高	11,599	13,696	297,116	△6,808	24,600	104
四半期利益			23,292			
その他の包括利益					38,802	213
四半期包括利益	—	—	23,292	—	38,802	213
自己株式の取得				△512		
自己株式の処分		0		0		
株式に基づく報酬取引		29				
配当金			△7,472			
支配の喪失とならない子会社に対する非支配株主との取引		△28			3	
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			△511			
非金融資産等への振替						△302
所有者との取引額等合計	—	0	△7,984	△512	3	△302
2022年9月30日残高	11,599	13,697	312,425	△7,321	63,405	16

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			合計	非支配持分	資本合計
	その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動	確定給付制度の再測定	合計			
2022年4月1日残高	17,506	—	42,212	357,816	6,091	363,907
四半期利益			—	23,292	293	23,586
その他の包括利益	598	△492	39,121	39,121	570	39,691
四半期包括利益	598	△492	39,121	62,413	863	63,277
自己株式の取得			—	△512		△512
自己株式の処分			—	0		0
株式に基づく報酬取引			—	29		29
配当金			—	△7,472	△246	△7,718
支配の喪失とならない子会社に対する非支配株主との取引			3	△25	△43	△68
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	19	492	511	—		—
非金融資産等への振替			△302	△302		△302
所有者との取引額等合計	19	492	213	△8,282	△289	△8,571
2022年9月30日残高	18,124	—	81,546	411,947	6,666	418,613

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2023年4月1日残高	11,599	13,745	329,482	△7,326	44,844	△64
四半期利益			28,809			
その他の包括利益					30,974	294
四半期包括利益	—	—	28,809	—	30,974	294
自己株式の取得				△8,216		
自己株式の処分						
株式に基づく報酬取引		53		11		
配当金			△9,196			
支配の喪失とならない子会社に対する非支配株主との取引						
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			1,302			
非金融資産等への振替						△208
所有者との取引額等合計	—	53	△7,893	△8,204	—	△208
2023年9月30日残高	11,599	13,799	350,397	△15,531	75,819	21

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			合計	非支配持分	資本合計
	その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動	確定給付制度の再測定	合計			
2023年4月1日残高	18,232	—	63,012	410,513	6,456	416,969
四半期利益			—	28,809	262	29,071
その他の包括利益	5,493	1,274	38,036	38,036	300	38,336
四半期包括利益	5,493	1,274	38,036	66,845	562	67,408
自己株式の取得			—	△8,216		△8,216
自己株式の処分			—	—		—
株式に基づく報酬取引			—	65		65
配当金			—	△9,196	△244	△9,440
支配の喪失とならない子会社に対する非支配株主との取引			—	—		—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	△28	△1,274	△1,302	—		—
非金融資産等への振替			△208	△208		△208
所有者との取引額等合計	△28	△1,274	△1,511	△17,556	△244	△17,800
2023年9月30日残高	23,696	—	99,537	459,802	6,774	466,577

(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

当社の特定子会社であるKI NutriCare, Inc. が保有する、同社の子会社で当社の孫会社であるCountry Life, LLC (特定子会社) の出資持分の全部を譲渡したため、当第2四半期連結累計期間よりCountry Life, LLCを連結の範囲から除外しております。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものがあります。報告セグメントの決定にあたっては事業セグメントの集約を行っておりません。

当社は、持株会社として主に、グループ戦略の立案、事業会社の統括管理を行っており、その下で、国内は事業会社を食料品の製造及び販売を主とする事業とそれ以外に区分し、海外は持株会社の海外管理部門が事業会社を食料品製造・販売事業と東洋食品の卸売を行う事業に区分し管理しております。

したがって、当社グループは、国内、海外の地域と事業の種類が複合された報告セグメントから構成されており、「国内 食料品製造・販売事業」、「国内 その他事業」、「海外 食料品製造・販売事業」及び「海外 食料品卸売事業」の4つを報告セグメントとしております。

「国内 食料品製造・販売事業」は、国内においてしょうゆ・食品・飲料・酒類の製造・販売を行っており、「国内 その他事業」は、医薬品・化成品等の製造・販売、不動産賃貸、運送事業及び間接業務の提供等を行っております。「海外 食料品製造・販売事業」は、海外においてしょうゆ・デルモンテ製品・健康食品の製造・販売を行い、また、海外向けの輸出版売を行っております。「海外 食料品卸売事業」は、国内外において、東洋食品等を仕入れ、販売しております。

(2) 報告セグメントに関する情報

報告セグメントの利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除した金額である事業利益を使用しております。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失の金額に関する情報は以下の通りです。

前第2四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額	連結
	国内食料品 製造・販売	国内 その他	海外食料品 製造・販売	海外食料品 卸売	計		
売上収益							
外部顧客への売上収益	72,141	3,886	62,314	167,037	305,378	—	305,378
セグメント間の売上収益	1,689	6,933	9,408	55	18,086	△18,086	—
合計	73,830	10,820	71,722	167,092	323,465	△18,086	305,378
セグメント利益	5,666	966	14,550	11,329	32,513	△761	31,751
その他の収益	—	—	—	—	—	—	1,187
その他の費用	—	—	—	—	—	—	2,595
金融収益	—	—	—	—	—	—	12,724
金融費用	—	—	—	—	—	—	10,745
持分法による投資損益 (△は損失)	—	—	—	—	—	—	137
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	32,459

(注) セグメント利益の調整額は、主として全社費用配賦差額であります。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額	連結
	国内食料品 製造・販売	国内 その他	海外食料品 製造・販売	海外食料品 卸売	計		
売上収益							
外部顧客への売上収益	72,586	3,886	66,821	179,439	322,733	—	322,733
セグメント間の売上収 益	1,742	6,816	10,206	52	18,817	△18,817	—
合計	74,328	10,702	77,027	179,492	341,551	△18,817	322,733
セグメント利益	5,758	509	19,006	13,724	38,998	△828	38,170
その他の収益	—	—	—	—	—	—	5,533
その他の費用	—	—	—	—	—	—	10,219
金融収益	—	—	—	—	—	—	11,553
金融費用	—	—	—	—	—	—	7,320
持分法による投資損益 (△は損失)	—	—	—	—	—	—	137
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	37,854

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主として全社費用配賦差額であります。

2. 海外食料品製造・販売事業の北米地域における健康食品の製造・販売については、2023年6月30日に Allergy Research Group, LLCの出資持分の全部を譲渡し、2023年7月31日にCountry Life, LLCの出資持分の全部を譲渡いたしました。